



14 こいつは春から縁起がいいや 322キロのマグロ水揚げ

市場発会式のこの日、第1卸売市場に322キロのクロマグロが水揚げされました。水揚げしたのは漁安丸(宮崎県)。水揚げ量日本一の銚子でも数年に一度あるかないかの巨大マグロの水揚げに市場が沸く、幸先の良い仕事始めになりました。



1225 銚子、旭、匝瑳3市の家庭ごみを処理 広域ごみ処理施設の工事着工

市内野尻町で東総3市のごみ処理施設の起工式が行われました。焼却施設と缶・ペットボトルのリサイクル施設などを建設します。燃焼で生じたガスを利用した発電設備を備え、余剰電力は売電も。2021年3月稼働予定です。



14~7 一年の大漁・安全を願って 伝統行事・漕出

漕出は漁師さんたちの正月の伝統行事。大漁旗を掲げた漁船は、漁業の神様を祀る神社の前にさしかかると海上で旋回したり、御神酒を海にそそいだりして一年の大漁と海上安全を願っていました。



1225 なぜ、銚子の財政は厳しい？ 市民説明会に300人が参加

市が財政危機を乗り越えるため打ち出した「緊急財政対策」を市長が説明。300人を超える市民に会場いただきました。当日の説明資料、市民の皆さんとの質疑応答の概要は市ホームページに掲載しています。



18 豊実会が鳴り物を披露 常灯寺本尊・本堂一般公開

常灯寺(常世田町)で文化財の木造薬師如来坐像(国重要文化財)と本堂(県指定文化財)が一般公開されました。日ごろ豊岡小学校で練習に励んでいる地元の鳴り物団体「豊実会」が鳴り物を披露し、年に一度の催しに花を添えました。



11 新年は高神連の神楽で初笑い 渡海神社の元旦祭

日本一早い初日の出のあと、元日の8時30分から渡海神社(高神西町)では、地元の鳴り物団体「高神連」が神楽と鳴り物を披露。観客はひょうきんなひょっとこの仕草に笑ったり、荒ぶる獅子に目を丸くしたりして新年の恒例行事を楽しんでいました。